Rotary Club of AMA weekly report.



2025~2026年度 国際ロータリーテーマ

よいことの ために 手を取りあおう

2025-2026年度 RI会長 フランチェスコ・アレッツォ

第2760地区ガバナー 鈴木 康仁

会長 黒川 元則 副会長 中澤 浩一

幹事 小倉 廣三

例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17F ルピナス

【公共イメージ向上委員会】

委員長 東海 広光 副委員長 神谷 智

委員 黒野晃太郎・酒井 和雄・舩原 久尚・臼井 幹裕

2025年 8月 4日(晴れ) 第1週 第2515回例会

Song "君が代・我らの生業"

Gest 米山奨学生 ギミレ・アロズさん

Attendance

会員	62名	欠席	9名	出席率	77.50%

President Time

黒川元則 会長



皆さんこんにちは。

8月に入り、黒川年度も早、1ヶ月過ぎました。

自分的にはもう少し慣れ落ち着くと思っていましたが、まだまだ緊張が抜けず大変苦労しております。今暫くご辛抱頂きたいと思います。

さて、猛暑日が続いておりますが、各地域では夏祭りや盆 踊り、花火大会等が開催され、暑さを忘れさせてくれる楽し いひと時となっています。設営に関わっている方々は、さぞ お忙しい事と思います。

8月はロータリーの「会員増強・新クラブ結成推進月間」です。RIや地区からも、会員増強の必要性が強調されています。現在、多くクラブが会員減少という課題に直面してお

り、RI も入会のハードルを下げるようとする動きも見られ

ます。確かに会員数も必要で、一時的に会員数は増えるかも知れません。

しかし、それだけではロータリーの本質、魅力、他では得られない価値が薄れてしまうのではないかと感じます。

また、「奉仕活動」や、「寄付」と言う面だけに限れば、現状でもある程度こなす事は可能だと思いますが、米山梅吉氏の言葉には「ロータリークラブは奉仕クラブではない、奉仕する人を育てる所であり、人生道場である」とあります。

まさに例会や交流を通しての「親睦」、そして「奉仕」、「自己の向上」こそがロータリーの本質であり、魅力だと私自身は思っています。

先日、地区の活性化セミナーで「新しい会員が入会して歩んでいくうえで大切にしたい3つ要素」と言うお話が紹介されていました。

1つ目は「導いてくれる師がいる事」

これは尊敬できる先輩、道を示してくれる人がいる事

2つ目は「学び合える教え」

自分がどう生きるかを考え、自分が成長出来るか、やりがい を感じられる場がある事

3 つ目は「**語り合える友**」

ともに信頼出来る仲間がいるか、楽しみを分かち合える友が いる事

この3つが退会防止、会員増強に繋がって行くのではと思います。

夏祭りや盆踊り、花火大会でも同じ事が言えます。

設営する側は時間と体力、時にはお金も使い準備をしますが、楽しいからこそ人が集まり、繋がり生まれ、やりがいを感じ、伝統が受け継がれて行くものだと思います。

この続きは手筒花火師であり、名パスト幹事のひとりでもある、竹田会員増強委員長にお任せし、本日の会長挨拶とさせて頂きます。

Today 8月18日 (第2516回)

担当 山田朝子 プログラム委員長

演題 卓話「戦後80年記念卓話」

板津昌利氏

Next Week 8月23日 (第2517回)

担当 川島謙一 親睦活動委員長

演題 夏の家族会

Secretary Report (幹事報告)

小倉廣三 幹事

- 1. ロータリーレートが8月1日より1ドル 149円 (7月 145円) に変更となりました。
- 2. 次週8月11日(月)は山の日の振替による休会です。 次回例会は8月18日(月)となります。
- 事務局お盆休みのお願いです。
 8月9日(土)~8月17日(日)となります。
- 4. 第2回定例理事会のご案内です。

日時 8月4日(月)18:00

場所 マイアミ・プライベートスペース

名古屋三越 栄店 屋上

- 5. 本日配布した WEEKLY に記載されている「今後のスケジュール」の曜日に誤りがありました。水曜日ではなく、正しくは月曜日になります。コミュニティへのメール、次回例会の際に紙媒体での配布も行いますので差し替えをお願いいたします。大変失礼致しました。
- 6. ロータリーの友 7・8 月号の配布が遅れましたこと、 お詫び申し上げます。
- 7. 会員名簿のたたき台を回覧していただいております。 本日ご出席の皆様は、訂正点等あれば訂正願いますよう お願いいたします。



米山奨学生 ギミレ・アロズさんに奨学金贈呈

ニ コ ポ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

黒川元則 会長

暑い日が続きますので、皆さん体に気を付けて下さい。 本日のクラブフォーラム、竹田会員増強委員長よろしく お願いします。

中澤浩一 副会長

皆様、暑い中ご苦労様です。

事務局問題も解決で、黒川丸は安定航海と成りそうです。

小倉廣三 幹事

本日はクラブフォーラムです。

竹田会員増強委員会委員長よろしくお願い致します。

西川広樹 君

今日からコーラス練習があります。

参加よろしくお願いします。

山田朝子 君

8月18日の卓話は終戦80年記念として、知覧特攻平和会館初代館長のご子息にお話しいただきます。

皆様、8月18日の例会は休まない様に!

東海広光 君

この暑い中、オリンピックで金メダルを取りました。 (ゴルフ)

大竹敬一 君

先週のガバナー補佐訪問でのご対応、ありがとうござい ました。

伊藤英毅 君

昨日、津で仕舞の発表会がありました。半年の成果です。 無事終わりました。 合掌。

田中正博 君

本日はクラブフォーラムです。

竹田会員増強委員会委員長よろしくお願い致します。

木内友也 君

今日からコーラスの練習があります。

参加よろしくお願いします。

池﨑晴美 君

一般社団法人ハッピートークアカデミー協会の活動に寄付いただいた、板津さん北川さんありがとうございます。 これからも地域の小学校で自己肯定感を上げる授業を続けていきます。

竹田竜一郎 君

本日は、会員増強委員会のクラブフォームです。 拙い進行ですが、ご容赦願います。

後藤裕一 君

本日はクラブフォーラムです。

竹田会員増強委員会委員長よろしくお願い致します。

加藤徹 君

以前、神野さんに連れて行ってもらったコメドール・キトに妻と行ってきました。スペイン料理のコースとても 美味しかったです。

山田尊久 君

ロータリーの友 7・8 月号よかった。入会以来、ちゃんと受け取っていましたからね。脇田さん一人で今まで事務の仕事、大変だったと思います。

脇田さん、その後どうされたのでしょう。 加藤春視 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 北川裕士 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 山田広明 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 黒野晃太郎 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 水野眞 君

熱中症にご注意下さい。

板津和博 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 浅野世志雄 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 水谷安紀 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。 横井久雄 君

暑い日が続きます。熱中症に注意しましょう。

合 計 88,000円

クラブフォーラム

「会員増強クラブフォーラム」

会員増強委員長 竹田竜一郎君



会員増強委員長の竹田です。本日は「会員増強」について クラブフォーラムを実施します。RI(ロータリー・インター ナショナル)が提供する「会員増強ガイド」やマイロータリ ーの学習資料を活用し、ご説明します。

クラブの活性化には、新たな会員の獲得とともに、既存会 員の満足度を高めることが不可欠です。多様な人材を受け入 れることで、奉仕活動の幅が広がり、地域社会への影響力も より強くなります。また、会員数の増加は、友情や人脈の輪 を広げるだけでなく、活動資金の充実にもつながります。 魅力あるクラブをつくるためには、まず会員自身が「このクラブは楽しい」と感じられる環境を整えることが大切です。 柔軟な出席対応や家族の参加促進といった多様なニーズに応える取り組みを通じて、会員満足度を高め、自然な形で紹介や参加の輪が広がっていきます。

入会候補者の発掘と勧誘については、身近な知人への声かけやSNSの活用、奉仕活動への招待などが効果的です。候補者には例会だけでなく、親睦行事や地域活動にも参加してもらい、クラブの魅力を実際に体験してもらうことが望まれます。

新会員の受け入れにあたっては、入会式や例会内での歓迎、 積極的な声かけを通じて温かく迎えることが大切です。 入会 後も、それぞれのニーズに寄り添いながら、自然な形でクラ ブ活動に関わっていけるよう配慮することで、継続的な関与 が期待できます。

一方で、現会員の満足度を向上させることも忘れてはなりません。会員が意義ある体験を得ることで、クラブへの愛着が育まれ、さらなる活動参加や新たな紹介へとつながります。 クラブ内でのつながりや役割を通じて、一人ひとりが存在意義を感じられる場を提供していくことが重要です。

社会の変化やクラブの新しい取り組みに対しては、抵抗感を抱くこともあるかもしれません。しかし、丁寧な説明と対話を重ねながら、変化の必要性を共有し、共に歩む姿勢が求められます。

なお、本日、推薦用紙を配布しております。今期は一人一名の候補者推薦を目指していただければと思います。

最後に、クラブの雰囲気や活動への印象、増強に関するご 意見、候補者発掘の課題などについて、無記名のアンケート 形式で皆さまからのご意見をいただきたく存じます。今後の 会員増強活動の貴重な参考とさせていただきますので、ぜひ ご協力をお願いいたします。

睦活動委員会

8月の誕生日のみなさん					
会員	誕生日	夫人	誕生日		
田中 正博	S23.8.1	山田 多恵子	8.7		
栗木 和夫	S25.8.31	家田 雅恵	8.19		
中澤 浩一	S34.8.12	谷川 惠美子	8.1		
黒川 元則	S35.8.18	浅野 美砂	8.30		
小倉 廣三	S36.8.12	黒野 まさ美	8.19		
武井 正	S40.8.25		敬称略		
黒野 謙太郎	S44.8.25				
伊藤 裕成	S48.8.3				



祝えや いざ 君のバースデー いついつまでも 健やかなれ



日 時 令和7年8月4日月曜日

自 18:00 至 19:00

場 所 マイアミ

出席者名 栗木、谷川、加藤徹、川島、山田広明、板津、

板津、後藤裕一、稲垣、加藤春視、鈴村、

小倉、中澤

司 会 小倉廣三 幹事

1. 開会の言葉 中澤浩一 副会長

2. 会長挨拶 黒川元則 会長

3. 審議事項

イ) 定例理事会承認の件

⇒承 認

回) 例会9月プログラム(案) 承認の件

⇒承 認

八) 青少年奉仕委員会ご報告と協力のお願い

⇒承 認

二)令和7年尾西地区地域協働生徒指導推進委員会協力金

⇒承 認

ホ)新春夜間例会会場変更の件

⇒承 認

4. 協議事項

イ)事務局 脇田さんの件

⇒承 認

5. 報告事項

イ)マイビジネス・サービス様ご契約の件

□) 令和7年7月17日 夏の家族会の件

伊勢賢島グランピングツアー下見会実施の件

八) 令和7年7月22日

地区ロータリー活性化セミナー参加の件

参加者: 臼井分区幹事・黒川会長・小倉

二) 令和7年7月28日

ガバナー補佐訪問・クラブ協議会 終了の件

木) 令和7年8月3日

8月18日卓話 板津氏宅 事前訪問実施の件

参加者:山田朝子委員長・加藤文彦副委員長・

黒川会長・中澤副会長・小倉

【次回の開催予定】

日 時 令和7年9月1日(月)

自 17:30 至 20:00

場 所 焼き鳥 地葉 栄店



コーラス部合唱練習

『IM に向けての合唱練習を始めました』



8月4日例会後、来年3月7日のIMに向けて新メンバーで練習を開催いたしました。なんと10名の会員さんにお集まりいただき、コーラス部のメンバーと総勢19名の大合唱団となりました。参加の皆様本当にありがとうございました。古川先生、野田先生のご指導の下、本番まで楽しく練習を続けていきたいと思います。まだまだ余裕がありますので、これを機会に会員の皆様のご参加をお待ちいたしております。折角あまロータリークラブに入会したのですからロータリーライフを楽しみましょう。そして親睦を深め退会防止の一助になればと思います。

文青: IM 副実行委員長 東海広光

	今後のスケジュール(9月)				
1日	(月)	ガバナー補佐訪問(第 2518 回)			
		津島あま合同®名鉄グランドホテル			
		担当 山下正人 会場委員長			
8日	(月)	卓話(第 2519 回)			
		担当 山田朝子 プログラム委員長			
		演題 「新会員卓話」			
		北川裕士君・木内友也君			
15日	(月)	休会 (敬老の日)			
22日	(月)	クラブフォーラム(第 2520 回)			
		担当 東海広光 公共イメージ向上委員長			
29日	(月)	卓話(第 2521)			
		担当 山田朝子 プログラム委員長			
		卓話者			
		蟹江町 地域猫の森 石原緑様			

週報ロータリーの歴史

[No.1]

1891年にアイオワ州立大学を卒業し弁護士試験に合格したポール・ハリスは、直ちに弁護士業務に就くことなく、5年間にわたる放浪の旅に出ました。その間彼は、新聞記者、缶詰工場、農場、ホテル、そして大理石会社の外勤営業員として全米各地を回り、船員として英国、中米各地、ヨーロッパ諸国を訪れる機会を得て、多くの人々と接し、人々から親切を受ける機会が与えられました。これらの経験が後日のロータリー・クラブ設立の背景をなしたといわれています。

当時の社会が「騙されたヤツがバカだ!」と言われるような厳しい商業社会であったという予備知識がなければ、ポー

ル・ハリスの社会経験が単なる放浪の旅としか映らないでしょうが、多くの人々との交流と、それらの人々から受けた温かい心遣いが、これまでになかった社会クラブを設立するという考えを創造していったと考えられます。

彼がシカゴに移ったのはまさに世紀末で、20世紀に向けて新しい時代が始まろうとしていました。